

「4 キャリアアップに資する教育訓練」の概要説明

	派遣業務内容		製造業務		
	派遣業務の具体的内容		自動車組立従事者、はん用・生産用・業務用機械器具組立従事者、木・紙製品製造従事者		
	入職時～1年目	2年目	3年目	4年目以降	
(1) 必要とされる共通のキャリアパス (求める人材要件)	●教育担当の指示に従い、正しい方法で作業を行っている。 職場の作業環境に対応できる。	●作業標準書に基づき、担当の持ち場において、作業基準時間内に正確に作業が実施できる。 ●担当作業の標準作業を把握し、単独で、正しい方法で作業を行っている。	●作業標準書に基づき、複数の作業を作業基準時間内に正確に遂行できる。 ●作業標準書に従いつつも、これを絶対視することなく日頃から問題意識を持って作業を行い、生産品の品質確保と生産効率アップの観点から、作業工程のムリ・ムダ・ムラの発見に努めている。	●作業標準書に基づき、グループ内のほとんどの作業を決められた作業標準時間内に正確に遂行できる。 ●工程の全作業について、作業内容を理解し、作業指導、教育が任せられる。	
(2) (1)に必要とされるスキル、教育等	製造現場の作業に相応しい、ルールを守った行動をとれる。	職場のルールを正しく理解し、それを堅守できる。	担当業務における一定範囲の業務知識を習得し、業務に確実に取り組もうとしている。	立場を考慮し、自ら進んで同僚に助言したり、仕事の手助けができる。	
(3) 教育訓練内容 上段：様式3号-2具体的な教育訓練 中段：上段の内容のわかる事項 下段：訓練計画時間	ビジネスマナー研修 仕事には計画から実行、修正、再実行のプロセスがあること、上司や先輩から支持を受ける際の注意点。 1時間				
	コミュニケーション研修 派遣先担当者や先輩からの助言や指導に沿った行動をとる必要性について学ぶ。 1時間				
	製造業の基礎知識研修 業界説明、専門・業界用語説明など。 2時間				
	コンプライアンス研修 製造現場におけるルールと、違反によるリスクを知り、予防のための仕組みを考える。 2時間				
	品質管理研修 製造現場で働くスタッフに求められる品質について。 2時間	品質管理研修 製造現場で不良を出さないように、工程を管理・改善する考え方。 2時間	品質管理研修 工程の時間的変化を把握し、安定状態か異常状態かの判断方法を学ぶ。 2時間		
		生産管理研修 生産管理の基本となる工程管理などを学ぶ。 3時間			
		製造物責任研修 製造物責任法の基礎知識を学ぶ。 1時間	製造物責任研修 製造物責任法における欠陥の判断基準、内部監査などの理解とコンプライアンス意識の向上。 2時間		
		情報セキュリティ研修 リスクが発生した際に損失を最小限に抑えるための意識・方法の認識。 2時間	情報セキュリティ研修 内部統制の意識を学んだ上で、関係する法律とその内容について学ぶ。 2時間	情報セキュリティ研修 内部統制の意識を学んだ上で、関係する法律とその内容について学ぶ。 3時間	
			生産統制研修 生産計画と生産統制の概要とポイント。 2時間		
				リーダーシップ研修 リーダーシップに求められる力について、具体的な事例から学ぶ。 2時間	
				リスクマネジメント研修 リスクが発生した際に、損失を必要最低限に抑えるための意識・方法の認識。 3時間	
	(4) 期待される教育訓練の効果/到達すべき知識・理解/技量レベル/キャリアアップにつながる理由	職場のルールに従い、協力して作業できる。	担当作業について、「正常な状態」を正確に理解している。	日頃の作業の中で「正常な状態」と「異常な状態」の理解ができ、常にその意識を持って遂行できる。	日頃の作業の中で「正常な状態」と「異常な状態」があるか、常に確認し、意識しながら業務を遂行できる。

※教育訓練は、「有給且つ無償」で行う。
※内容策定に当たっては、生産工程従事者を主として策定。